

研究協力のお願ひ

1. 研究課題名
統合失調症患者の後向き長期追跡研究
2. 研究の対象者
1980年4月から2007年12月までに当院精神科を初診した患者のうち、45歳未満の統合失調症（ICD-9:295 および ICD-10:F20）と診断された方。
3. 研究目的・方法
1. 目的 統合失調症の長期予後は多様であり、国家間や地域間、文化間でも差異があることが報告されています。日本においては、20世紀に行われた研究では、おおよそ30-40%程度の統合失調症の方の長期予後が良好であったと報告されています。また近年、海外文献において統合失調症の発症率に関する研究では、一般人口を対象とした前方視研究から入院症例を対象としたもの、期間も10年の変化を追跡したものから、20年以上を追跡したものまでさまざまですが、統合失調症の発症率や有病率の減少が報告されています。こうした研究は主として、欧米で実施されていますが、日本においてはほとんど研究が行われておりません。 そこで本研究の目的は、当院精神科初診症例における統合失調症の長期予後および統合失調症発症率の年次推移などを検討することです。なお、本研究は本学医の倫理審査委員会による承認、学長による許可を得て実施しております。
2. 方法 以下のデータを紙カルテおよび電子カルテで収集します。 (ア)初診時 年齢、性別、主病名、同胞、両親離婚歴、家族歴、周産期障害、発育の遅れ、内科疾患、不登校、教育年数、未治療期間、発症年齢、Global Assessment of Functioning（以下、GAF）スコア、社会適応度、抗精神病薬の種類・投与量、初診後1か月以内の入院歴 (イ)フォローアップ時（初診1年後・5年後・10年後・20年後・30年後・終診時・中断時） GAFスコア、社会適応度、就労、デイケア・作業所通所、入院回数・入院期間、障害者手帳、障害年金
3. 研究期間 実施承認後 ～ 西暦2024年3月31日
4. 研究責任者（所属・職・氏名）
所属・職： 精神医学講座 助教 氏名： 松田 康裕
5. 問い合わせ先
本研究は、個人が特定できる情報については外部に漏洩しないよう厳重なセキュリティのもと行われます。本研究に関するご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書および研究の方法に関する資料を閲覧することが可能です。本研究への診療情報の提供を拒否される患者さんは、ご連絡いただければ本研究への診療情報の提供は行いません。その場合は下記の連絡先までお問い合わせください。 奈良県立医科大学 精神医学講座 松田 康裕 住所：奈良県橿原市四条町840番地 電話番号：0744-22-3051（内線：3461）